令和５年日吉台学区秋祭りにに際し

課題　１，コロナが２類指定から５類に変更されることから、

①参加者名簿の作成が必要なくなるのではないか。

②受付を作る必要がなくなるのではないか。

③ただ、感染の防止の観点は継続することから、マスクに着用は？

２．出店参加チームが増えると考えられ、会場のレイアウトを再考していくことが必要

案として、①本部等管理団体のテントは運動場から、校舎前に移し、その分を出店スペースを増やす。

②中央ラインを校舎方面に少し移し、半円レイアウトから楕円のレイアウトにし、出店スペースを増やす。

③出店内容を考慮した、配置を考える。

同種の店舗の配置、ゲーム出店の配置等

④出店増に対しテントが不足するため、前以て各自治会が保有しているテントの種類、サイズ、数量の調査が必要。

⑤前以ての調理のため、調理室の確保が必要で、自治会館の使用をお願いしておく必要がある。

⑥消火器は出来る限り、各丁保有を使用したく、会長に要望する。

３．市民センター管理の長机をできれば、運動場の倉庫に移動、保管しておく

そのために、運動場にある自治連倉庫の整理し、運動会用部品はスポ振倉庫に移動、保管できるようにする。

ここ最近各自治会では、長机の買い替えをされているようで、旧机の回収をして、使用できるようにする。

社協の呉屋会長から社協保有の簡易テントも運動場倉庫での保管はOKとの事。

４．その他

①まつりが秋になると、出店内容に汁物が出てくると考えられ、汁の処理対応の検討が必要。

②雨天の際の対応を決めて置く。

食材量が昨年の売り切れの反省からや、まつりの時間が長くなることや、出店数が増えるであろうことから、大幅に増えるであろうことから、雨天の場合は翌日への順延。順延された日も雨天の場合は、どうするのかをはっきりとしておく。食材の処理を考慮することは必要。

例えば、まつりのチラシに雨天翌日に順延。翌日も雨天の際は、体育館にて、即売会実施の告知をいれておく。

即売会の件

販売会となることを考え、体育館のレイオウトや、販売方法等もシミュレーションしておく。

各チームから、処理が必要な物を自治連で原価購入をする。

販売可能なものは即売会にて、半額程度の価格で販売する。

残ったものは、基本的には、廃棄及び寄付する。